

かとうぜきかいらんぼん 可動堰回覧板

平成18年7月1日号 (NO. 12)
国土交通省北陸地方整備局
信濃川河川事務所大河津出張所
TEL 0256-97-2121
E-mail shinano@hrr.mlit.go.jp

回覧

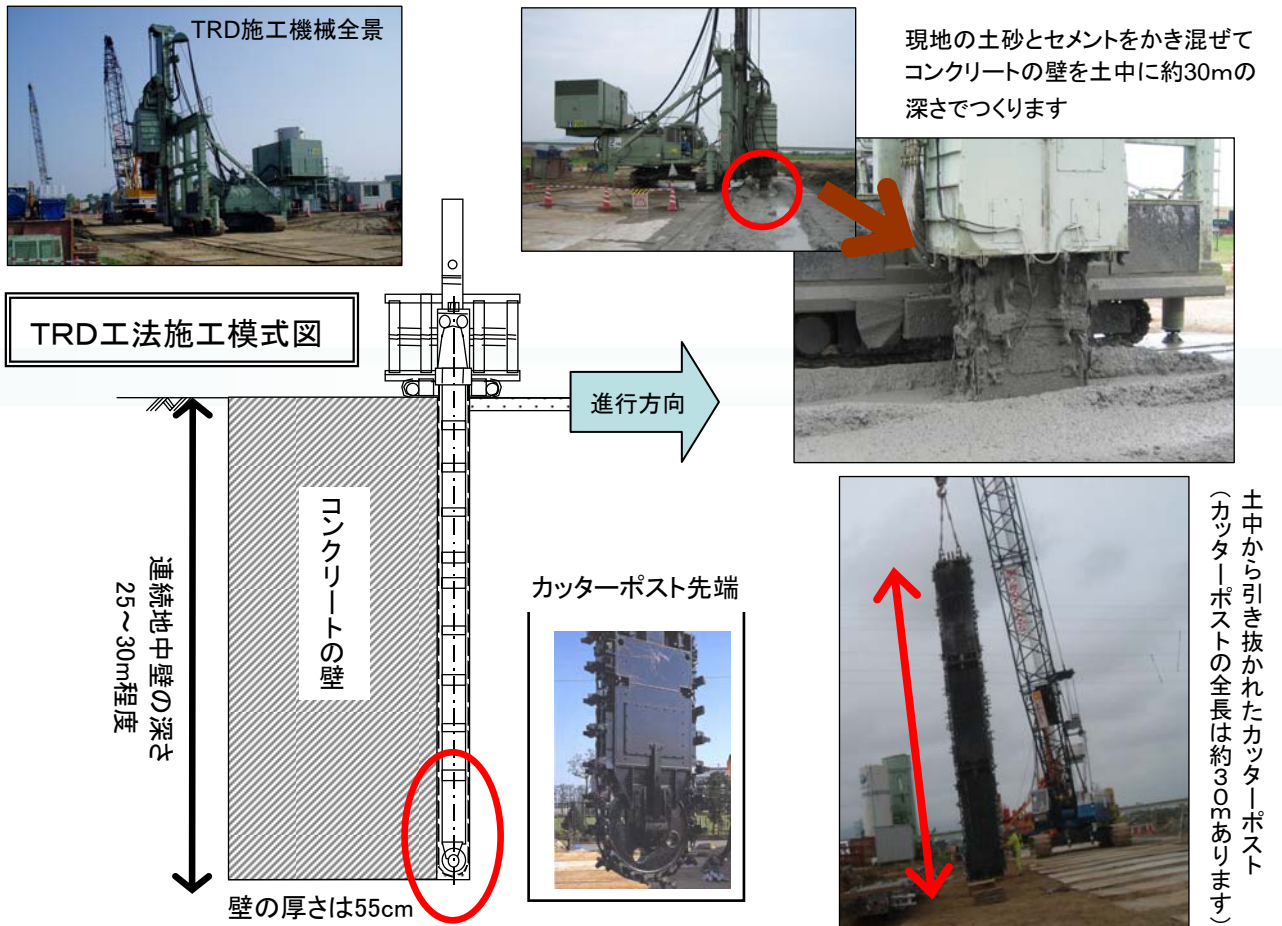
新潟県内も梅雨に入りました。お近くの河川の状況や気象情報にご注意ください。

堰本体工事を一時中断します

大河津可動堰改築本体 I 期工事の仮設工事を6月末まで実施していましたが、洪水期となる7月から9月末までの期間は現地の工事を一時中断します。

堰本体工事は工事の規模が大きいため、工事に必要な設備関係も大規模なものとなっています。洪水期にも安全に工事が実施できるようにするためには、河道内に大規模な仮設工（仮締切堤や仮橋など）を設置しなければならなくなり、非常に多額の工事費が必要となります。

可動堰の本体工事では、台風シーズンの明けの10月から再開し、翌年の6月末にはまた中断するといった工程を繰り返しながら工事を進めていきます。



可動堰本体の工事は6月末でいったん中断するため、仮設備などを撤去しましたが、大規模な仮設備を必要としない土砂掘削工事や埋蔵文化財調査などについては、出水時などでも安全に避難ができる体制を整えて、継続して実施していきます。



埋蔵文化財調査実施状況(6月末現在)

色彩について意見募集

可動堰の改築にあたっては、四季を通じて周辺の景色と調和した施設になるようにと考えています。

そこで、新しい可動堰にふさわしい『色』について、みなさんからご意見を募集しています。実際に現地の景色を見ていただき、新しい可動堰の色彩について想像していただいたみなさんからの意見が重要と考え、新しくできる可動堰のイメージ看板を下記の①②の場所に設置しました。

募集期間は8月末日まで、アンケート用紙・ご意見箱は下記の3箇所に備えていますので、ぜひ現地へお越しいただきご意見をお寄せください。

- ① 信濃川河川事務所大河津出張所前（燕市大川津地先）
- ② 大河津分水路右岸堤防上（大河津橋より上流500m先）
- ③ 長岡市寺泊支所大河津出張所内（センターおおこうづ）

イメージ看板設置状況
（右岸堤防・大河津橋より上流500m先）



洗堰魚道観察室で遡上確認



撮影場所：右岸側に設置の魚道観察室
撮影日時：6月7日 10時頃

6月7日(水)、大河津洗堰の魚道観察室で稚アユの遡上が確認されました。例年7月上旬くらいまで稚アユの遡上を見ることができます。秋にはサケも遡上してきますので、ぜひ魚道観察室へおいでください。

出水の状況によっては観察室を閉鎖する場合がありますので、開放・閉鎖状況については大河津出張所・信濃川大河津資料館(Tel 0256-97-2195)へお問い合わせください。

資料館で企画展開催

今年は明治29年に起こった横田切れから110年目となることから、7月22日(土)から『信濃川の気象と洪水ー横田切れから110年』と題した企画展を9月3日(日)まで開催予定です。また企画展初日には同題名の講座も開催予定です。講座は無料ですが会場の関係から事前の申し込みが必要ですので、信濃川大河津資料館へお問い合わせください。



4月に開催された講座のようす

『可動堰なんでも電話』を開設し、みなさんからのご意見・ご質問などをお待ちしております。
0258-32-3134（平日 AM9:00~PM4:00）

工事や河川に関することはなんでも大河津出張所へ Tel 0256-97-2121(建設監督官在所)
大河津出張所 :大河津分水全般に関する工事監督・維持管理等
建設監督官(可動堰改築担当):大河津可動堰改築事業に関する工事監督等

信濃川河川事務所

<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/>

可動堰情報館

<http://kadouzeki.jp>

信濃川大河津資料館

<http://ohkouzu.jp>